

エコ新聞

戸塚南小あすばるエコクラブ 30号発行 2/27

環境委員会

アカガエルの歌づくり

2月24日(日)「アカガエルの歌づくり」第1回目の会を行いました。冬の斜面林フィールドワーク後、屋上ビオトープにアカガエルのたまごをはなしました。川口北高校の生物部のみなさんにもたまごをわたし、その後、音楽家の平嶋先生と子どもたちがやりとりをしながら曲を考えていきました。1番の歌詞のはじめと曲はサビの部分(くり返しつかいます)が決まりました。大まかな曲想、コード進行も決まりました。



屋上ビオトープにたまごを放流

		「アカガエルの歌」	ノート
1	A	ぼくのなまえは	アカガエル
		すんでるところは	しゃめんりん
	A'	クモやミミズに	むしさんを
		いっぱいたべて	いるんだよ
B			
サビ		クボボボ コボ	耳をすませば
		クボボボ コボ	みずのなか
		ぼくらのいのちは	ちいさいけれど
		みんなみんな	つながってる



川口北高校生物部のみなさん



音楽家平嶋先生と子どもたち

サビの部分はくり返しになりますが、1番のB、さらに2番、3番…の歌詞を募集します。裏面には楽譜ものせました。

また、エコ新聞や当日子どもたちから出された歌詞ものせておきました。参考にさせていただいて、歌づくりに参加してみませんか!?

校長室前の「ゆめエコボックス」に、歌詞をかく用紙をおいておきます。ぜひたくさん応募してください。応募したみなさんには、もれなく5エコさしあげます。

*当日の様子は、すべて戸塚南小学校のホームページに掲載してあります。楽譜と曲もダウンロードできるようになっています。曲をつくれる人はテープなどに録音してもってきて下さい。鼻歌でもけっこうです。録音して音符になおします。

3月20日(水)にレコーディングの予定です。

アカガエルの歌



これまで子どもたちから出た歌詞です（参考にしてください）

たまごをうむとき はら赤い
2月にたまごを うむんだよ

すんでるところは 斜面林
シラカシの木の下で 冬眠だ

虫のすむとこ ふやしてね
落ち葉のあるとこ ふやしてね

後足でて 前足でて
かえるに へんしん

戸塚いいとこ 斜面林
だいじにだいじに まもってね

ぼくたちの命は小さいけれど
みんなみんな つながってる

ぼくのなかまは ヒキガエル
アマガエルに ウシガエル

むかしはいっぱい いたけれど
今じゃ 田んぼも見あたらぬ

つち、ミミズ、カエル、ヘビ
しんでも つちにかえります

